

【令和2年度採用予定の地域おこし協力隊員活動概要（予定）】

○求めている人材：集落を守り、盛り上げてくれる方。住民とともに集落の未来像を描き、生活支援や移住促進支援、雇用創出支援などを行ってくれる方。

■集落支援の担い手（コーディネーター）

- 地域集落の会合や行事に参加して住民から声を拾い、地域に詳しい集落支援員とともに地域集落にとって真に必要なことを考え、住民の活動を支援します。
- すぐにもでも取り組める集落支援事業を展開します。

■集落支援センターの基盤づくり

- 集落支援の担い手として必要な人材を育成する研修などを通し、住みよいまちづくりを実現するための技術を身に付けます。ゆくゆくは、町が設置を検討している集落維持機能の役割を果たす「集落支援センター」の基盤づくりを担います。
- 地域集落の特性を見極めて、そこに根差した産業や事業開発・展開など活動の幅を広げ、「ここに暮らし続けたい」という住民の希望を叶えるまちづくりを町や関係者と一緒に考えます。

身近に集落支援に興味のある方がいましたら、ぜひお声掛けをお願いします。

（3）集落支援員の配置について

地域コミュニティ形成事業を進めるにあたって、町が委嘱した集落支援員3名を紹介します。集落支援員は、地域集落の困りごとを聞き、地域集落にとって何が真に必要なことなのかを町と一緒に考え、集落機能維持の仕組みづくりを進めます。



いながき じゅんこ
下沼：稲垣 順子さん

ちば みえ
幌延：千葉 未絵さん

あべ よしみち
問寒別：阿部 由裕さん

集落支援員は、地域集落の行事や会合などに参加し、皆さまとの交流を通してお話を伺うこととなります。積極的に地域集落のことや集落の未来について話し合っただけであれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

（4）先進地視察について

集落支援において参考となる取り組みを進めている団体等を視察し、具体的な活動や集落の未来像をイメージするため、9月に視察研修を予定しています。集落の今後について一緒に考えていただける住民の皆さまの中から5名に参加いただき、道内3カ所を視察する予定です。募集は告知端末機などで行いますので、応募をお待ちしています！

この他にも、集落支援の取り組みを展開しますので、皆さまのご協力をお願いします。

お問い合わせ先：企画政策課 企画政策グループ 電話：5-1114 告知端末機：5-8814